

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)

【公開番号】特開 2000-287949 (P2000-287949A)

【公開日】平成 12 年 10 月 17 日 (2000.10.17)

【出願番号】特願 平 11-95198

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

G 0 1 R 33/30 (2006.01)

G 0 1 R 33/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/05 3 7 6

A 6 1 B 5/05 3 5 5

G 0 1 N 24/02 5 1 0 Y

G 0 1 N 24/04 5 1 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 29 日 (2006.3.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の小型受信コイルからなる受信プローブと、前記小型受信コイルの各々で受信した核磁気共鳴信号をそれぞれ重み付けて合成し、合成画像データを得る信号処理手段とを備えた磁気共鳴イメージング装置において、

前記信号処理手段は、前記核磁気共鳴信号に基づいて前記小型受信コイルの各々の絶対位置の変化を検出すると共に、前記絶対位置の変化に対応して前記重みを更新することを特徴とする磁気共鳴イメージング装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成する本発明の MRI 装置は、複数の小型受信コイルからなる受信プローブと、前記小型受信コイルの各々で受信した核磁気共鳴信号をそれぞれ重み付けて合成し、合成画像データを得る信号処理手段とを備え、前記信号処理手段は、前記核磁気共鳴信号に基づいて前記小型受信コイルの各々の絶対位置の変化を検出すると共に、前記絶対位置の変化に対応して前記重みを更新することを特徴とする。